

令和4年度探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業
実践報告（プレゼンテーション資料）

宮島を誇りに思い宮島の未来を 創る児童生徒の育成

広島県宮島学園

（廿日市市立宮島小・中学校）

学校教育目標

自己の未来を切り拓いていく児童生徒の育成

総合的な学習の時間の目標

地域と自分の生活とのかかわりについて、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的及び協働的に探究することを通して、問題解決する資質や能力を育成し、地域を支え、地域に貢献し、自己の未来を切り拓いていく児童生徒の育成をめざす。

知識・技能	思考力・判断力・表現力等		学びに向かう力・人間性等		
おもてなし力	伝える力		見つめる力		
地域とのかかわりから宮島のもの・人・こと、それらに対する思いや願いを理解して地域に働きかける。 (郷土愛)	自分の考えを経験や知識と結び付けて分類・整理するなどして、情報を扱っている。 (整理・分析)	目的や意図に応じて、効果的に自分の考えをまとめ、相手を意識して表現している。 (表現力)	より高い目標を立て、努力しようとしている。 (主体性)	課題解決に向けて、他者と力を合わせて考え、実行しようとしている。 (協働性)	自分の将来について具体的に考え、夢や希望をもつ。 (将来展望)

育成したい資質・能力

観点	付けたい資質・能力		資質・能力が身に付いた児童・生徒像	前期(1~4年)	中期(5~7年)	後期(8・9年)
知識・技能	おもてなし力	宮島のことを地域の願いとともに深く理解し、伝えたい内容を構築していく	○地域とのかかわりから宮島のもの・人・こと、それらに対する思いや願いを理解して地域に働きかける。 (郷土愛)	・身近な人とのかかわりを通して、宮島には何があるか、どのような関係があるのか等の特徴が分かり、地域に親しみや愛着をもつ。	・地域の人や文化等のかかわりを通して、宮島で暮らす人々の思いや願い、地域のよさが分かり、愛着をもつ。	・地域の人や文化等のかかわりを通して、宮島のよさや課題等を社会との関わりから理解し、地域に働きかける。
思考・判断・表現	伝える力	身に付けた知識・技能を活用して、相手や目的に応じて他者に伝えていく	○自分の考えを経験や知識と結び付けて分類・整理するなどして、情報を扱っている。 (整理・分析)	・事象を比較したり分類したりして理解し、多様な事象の中にある特徴を見つけている。	・整理した情報を関連づけて理解し、多様な情報の中にある特徴を見つけている。	・事象を比較したり因果関係を推論したりして理解し、多様な情報を分析している。
			○目的や意図に応じて、効果的に自分の考えをまとめ、相手を意識して表現している。 (表現)	・相手に応じ分りやすくまとめ、順序に沿い、理由をつけて表現している。	・相手や目的、意図に応じ、工夫してまとめ、構成を考え筋道立てて表現している。	・相手や目的、意図に応じて効果的に表現している。
学びに向かう力・人間性等	見つめる力	学習を通して自分と社会のつながりに気づき自己理解や将来への展望へつなげる	○より高い目標を立て、努力しようとしている。 (主体性)	・自分の疑問から問題を見つけ、自分にできることを考え行動する。	・自己のふり返りから目標を設定し、課題の解決に向けて行動する。	・目標を明確にし、課題の解決に向けて、計画を立てて行動する。
			○課題解決に向けて、他者と力を合わせて考え、実行しようとしている。 (協働性)	・身近な人と協力して課題を解決しようとする。	・他者と協働して課題を解決しようとする。	・互いの特徴を生かし、他者と協働して課題を解決しようとする。
			○自分の将来について具体的に考え、夢や希望をもつ。 (将来展望)	・自分の将来の夢や希望をもつ。	・自分たちの生活を考える大切さを理解し、夢や希望をもつ。	・将来の自分たちの生活を具体的に考え、夢や希望をもつ。

研究主題

**宮島を誇りに思い、宮島の未来を創る児童生徒の育成
～9年間のつながりを意識した持続可能な学習体系づくりを通して～**

昨年度の成果

- 育成したい資質・能力が明らかになり、活動の仕組み方・評価の仕方を共有できた。
- ルーブリック作成は、児童生徒の意欲向上に有効であった。

課題

- 9年間の学びをつなげるカリキュラムの再構築
- 双方向の発信など、地域と協働する単元開発

研究の重点① 9年間の系統立てたカリキュラムの構築

	宮島学習 今ある姿を「守り・継承すべき」学びと体験 心豊かな暮らしを育む創造		生き方・あり方学習 生き方・あり方の 探究と創造
学年	3 3年生 宮島学習	11 11年生 宮島学習	12 12年生 宮島学習
1	がっこうだいすき	いきものなかよし なつがやってきた たのしい あぎ いっぱい (7年生とドングリの種子を植える) ふゆをたのしもう	もうすぐ2年生
2	たんけん はっけん 大すぎ宮島	生きものなかよし大きくせん ぐんぐんそだて わたしのやさい	あしたへジャンプ
3	宮島の行事を伝えよう やさしい町 宮島を見つけよう 宮島の昔のくらしのよさを伝えよう		
4	宮島杓子のすばらしさを伝え隊	マイタイムラインをつくろう (8年生と苗を植える)	10才の集いで アップデートしよう
5	宮島伝統工芸展らん会を開こう	宮島の海を守るために行動しよう 環境シンポジウムを開こう	自然の中で仲間と協力しよう パワーアップ中期生!
	伝統をつなごう 宮島の歴史を発見しよう 宮島の町並みを全国に伝えよう		未来の自分に手紙を書こう
	伝統をつなごう	宮島の自然を守るために行動しよう (1年生とドングリの種子を植える)	自然の中でリーダーとして 仲間と協力しよう 働くことを自分事にしよう
8		宮島の魅力☆発見・発信 ・宮島を守るために苗を育てよう	自分の適性と職業を 関連付けよう 働くことで生き方を探ろう
9	伝統をつなごう	宮島☆未来プロジェクト (個人探究) ・宮島を守るために苗を植えよう	自己のありたい将来を 自分なりに表してみよう

生活科・
総合的な学習の時間
単元の系統表

10年後の
宮島の自然は
どうあるべきか。

10年後の
宮島のまちは
どうあるべきか。

は、令和4年度
単元開発し、授業提案し
たもの。

研究の重点② 地域資源を活かした単元開発

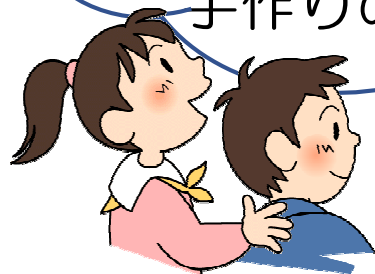
- ・ 地域に出かけ，見る，聞く，体験する活動の充実
- ・ 双方向の発信の場を設定した単元展開の工夫
- ・ 多様な見方に触れる専門家や地域の人と対話

研究の重点③ 振り返りと次の課題設定を大切にした学び

- ・ ルーブリックの共有と振り返りシートの工夫
- ・ 個人の振り返りを集団で共有し課題設定に活用
- ・ 振り返りから次の見通しをもたせる時間の設定

必要性を高める驚きの事実を提示

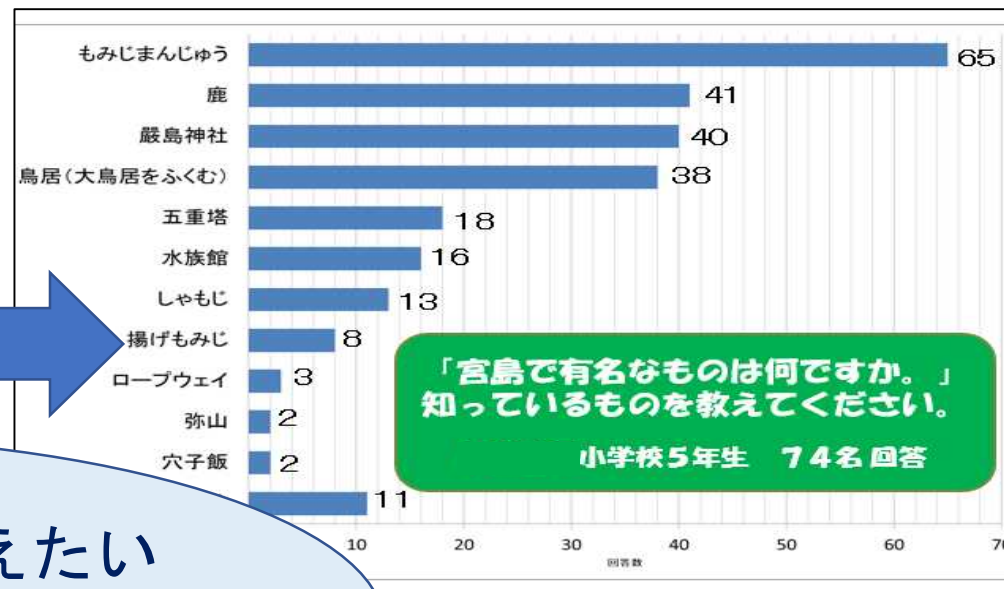
誓真さんの教えから始まった杓子
づくりは長い歴史がある
昔から杓子のことを「宮島」と呼ぶ
くらい有名
大杓子や看板にも使われる
手作りの杓子は



宮島杓子のよさを伝えたい

杓子づくりの今を知りたい

近隣の小学校児童にアンケート



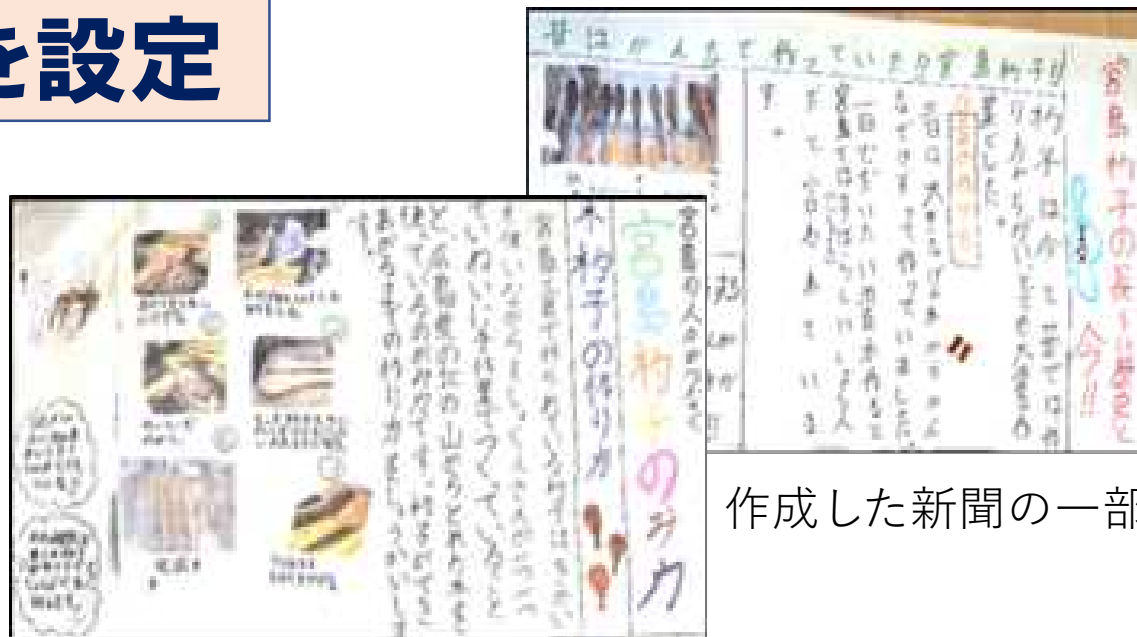
初は100人を超える職人。今は・・・」

地域の人と意見交流の場を設定

○ 取材先の人・地域の人・保護者は新聞監修者

- ・ 新聞をよりよくするためのアドバイス
- ・ 学習を深めるような意見や質問
- ・ 児童に再取材を依頼
- ・ 杓子を題材に語り合う

- ・ 地域を人の宮島や杓子への強い思い
- ・ 地域と関わって学ぶよさ

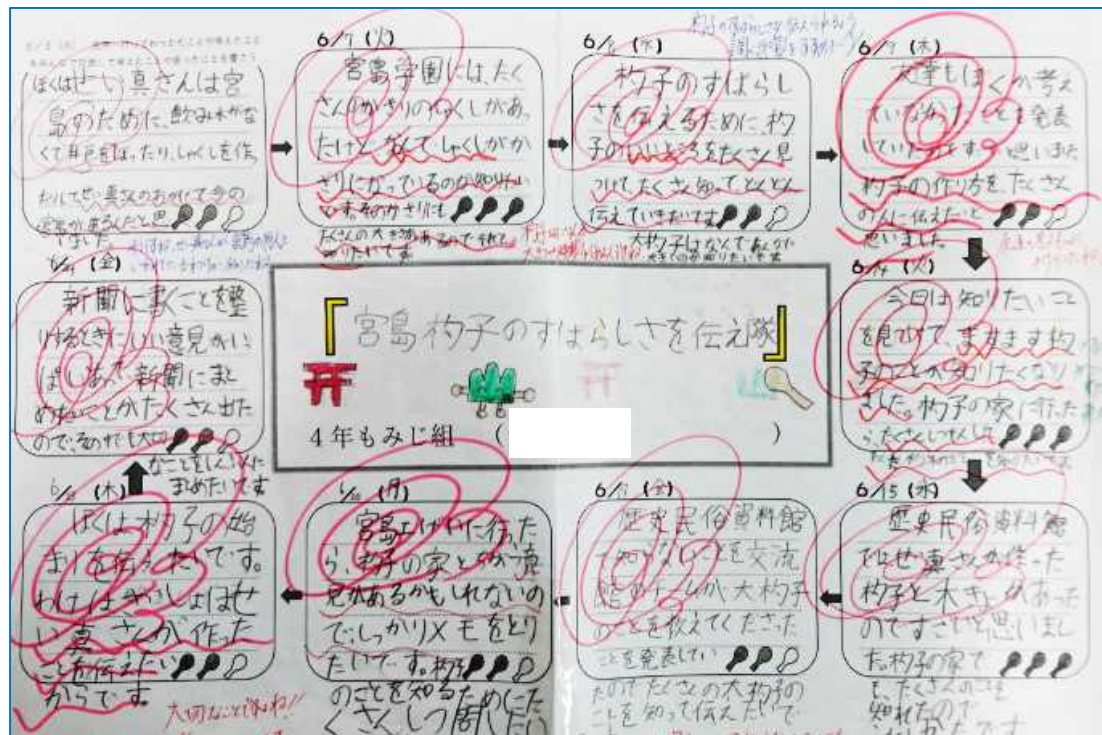


作成した新聞の一部






報告会の様子

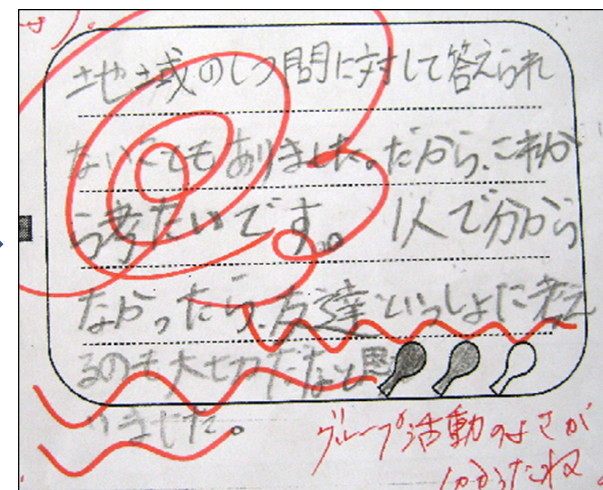
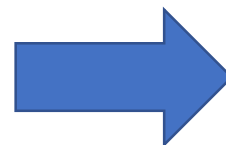
ルーズブリックを共有した振り返りの蓄積



1枚ポートフォリオ

めあてに対するルーズブリックを授業始めに共有

-  自分の伝えたいことを伝えることができた。
-  地域・お家のみなさんと対話することができた。
-  対話を通して、自分の考えがたしかになった。



単元のゴールを意識して、次に何をすべきか考える

中学校第3学年 宮島☆未来プロジェクト

○単元の目標

これまでの宮島学習を基盤に，宮島の現状から課題を設定し，解決に向けて取り組む活動を通して，宮島のよさや課題と自分たちの生活とのかかわりを理解し，10年先を見つめた宮島の在り方と自分の将来を結び付けて考えるとともに，学んだ事を活かしながら宮島の活生化のために自分たちにできることを考え行動しようとする。

単元構想

- ・「宮島が世界に誇れる宮島であり続けるためにどうしたらよいただろうか」

本質的な問い

- ・小学校1年生から学んだことや考えたことを基に課題探究のテーマを一人一人決める

テーマの設定

- ・交流会や発表会で同級生や他学年、他校の先生へ自分の考えを伝え、意見をもらい、さらに考える。
(評価場面)

意見交換
振り返り

- ・自分なりの考えを地域の方へ聞いてもらい、意見をもらってさらに考える。

インタ
ビュー

テーマ設定 〈ワークシートの工夫〉

『宮島☆未来プロジェクト』

左の気になること、調べたいことをもとに疑問文をつくる。*5W1Hを意識しながら、特に「what「～とは何か」、why「～なのはなぜか」、how「～する(になる)にはどうしたらよいか」など」を用いる。

次の3つのチェック項目に照らして上の疑問文を検証する。

- 他の人が調べていないか(また、調べたらすぐにわかるものは避ける)。
例)「終身雇用制度とは何か」「日本国民の生涯賃金はどのくらいか」
- 自分の能力に合うか(能力的、金銭的、時間的に調査の無理そうなものは避ける)。
例)「1年間、一般企業に勤めてみたらどうなるか」「20年後にAIが行っている職業はどれか」など。
- 興味をもっているかどうか(自分が面白い!追求したい!と思えるもの)。

上の3つのすべてにあてはまらと思ったら近くの先生と相談しよう。

生徒が立てたテーマ 例

宮島からゴミを減らすにはどうしたらよいか。

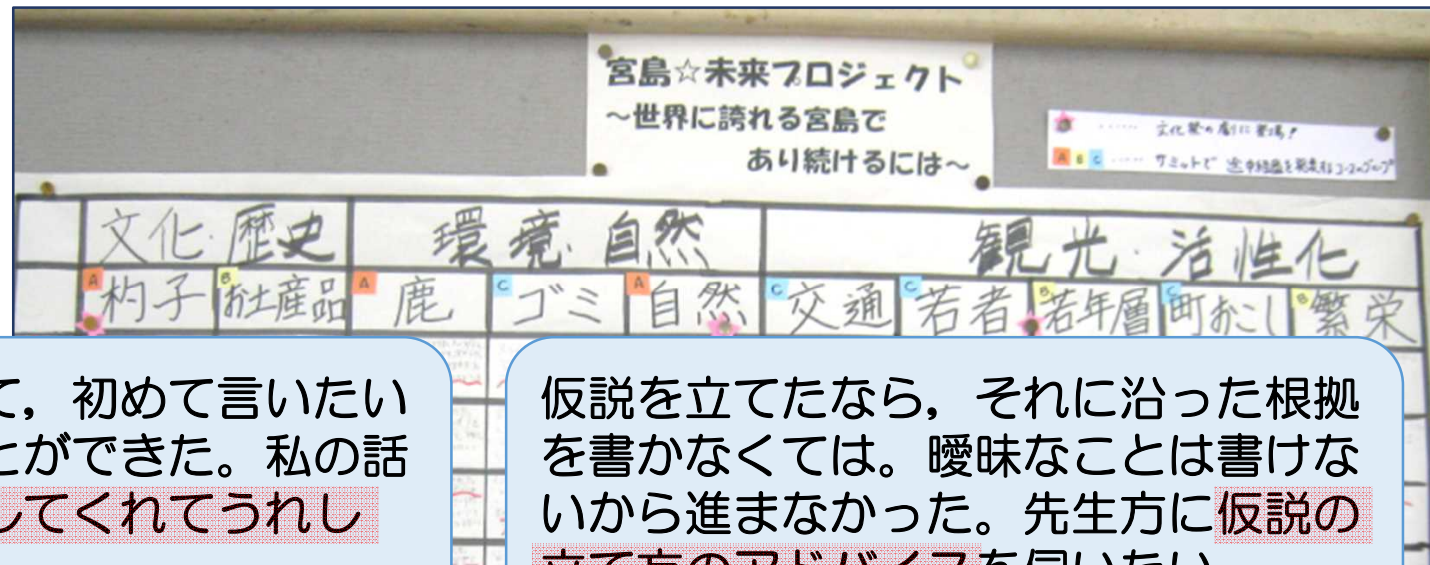
町の人々の生活をよりよくするには、どうしたらよいか。

若者に通用する宮島の魅力とは何だろうか。

振り返りシートの工夫

総合的な学習の時間 8・9年自主課題 宮島☆未来プロジェクト【探求】振り返りシート

活動内容(具体的に)	自己評価(しっかりと振り返り、次へつなげる)	次の方の計画	名前
＜自主課題の設定＞ 新島ミズブエの「けいこく」の活動が面白かったので、活動がすすむようにがんばりました。	A 自主課題を設定できた。活動がすすむようにがんばりました。	次の方の計画 新島ミズブエの「けいこく」の活動が面白かったので、活動がすすむようにがんばりました。	新島ミズブエ
＜分析＞ うのまねについて	A うのまねについて、自分なりに考えて活動がすすむようにがんばりました。	次の方の計画 うのまねについて、自分なりに考えて活動がすすむようにがんばりました。	新島ミズブエ
＜分析＞	A 自分のテーマについて、自分で考えて活動がすすむようにがんばりました。	次の方の計画 自分のテーマについて、自分で考えて活動がすすむようにがんばりました。	新島ミズブエ
＜分析＞	A PPと少しづつ活動がすすむようにがんばりました。	次の方の計画 PPと少しづつ活動がすすむようにがんばりました。	新島ミズブエ



グループ内で話して、初めて言いたいこと・やりたいことができた。私の話すことに興味を示してくれてうれしかった。

仮説を立てたなら、それに沿った根拠を書かなくては。曖昧なことは書けないから進まなかった。先生方に仮説の立て方のアドバイスを伺いたい。

活動の計画を自分で立て、できたかどうかを振り返り、次の予定を立てる

個人の進捗状況や振り返りが見える化
↓
互いに関わり合って協働していく仕組みづくり

意見交流の場を設定

自分の考えを伝え参加者から意見を聞き、さらに課題の考察を行う

海をきれいにするためには・・・



地域を案内しながら他県の先生へ発信
(小中一貫教育小規模校全国サミットin宮島)

住みやすいまちづくりとは・・・



2年3年
「宮島☆未来プロジェクト」交流発表会

児童生徒意識調査

(%)

	7月	2月	変化
① 自分が伝えたいことを筋道立てて伝える力が ついたと思います。伝える力【表現】	76.1	72.8	-3.3
② 授業の「ふりかえり」を通して、次にやり たいことを見つけています。見つめる力【主体性】	70.7	71.9	+1.2
③ 学んだ宮島のことを他の人にも紹介したい と思います。おもてなし力【郷土愛】	88.0	94.1	+6.1

- 概ね7割の児童生徒が表現力・主体性の高まりを自覚
- ▲ 数値に伸びがなく（減少もある）現状維持のまま
- 9割の児童生徒がおもてなし力の高まりを自覚
- ▲ 「紹介したいと強く思う」は50%程度で目標値65%に及ばなかった。

教職員意識調査

	7月	2月	(%) 変化
授業で伝える力を育成する工夫をしている。	85.0	85.7	+0.7
授業では新しい課題発見につながるような振り返りをしている。	75.0	76.2	+1.2

- 児童生徒の振り返りを基に変容を見取る研修で、振り返りの在り方が思い描けるようになってきた
- ▲ 伝える力・主体性ともに、教員と児童生徒の回答に隔たりがある
- ▲ 児童生徒が力の高まりを自覚できるような評価のフィードバックが必要



単元開発・実施において、

苦労したこと

- 地域との連携，準備の時間
- 学習の時間配分，調整
- 思いに沿って活動の軌道修正
- 個人テーマへの対応

うれしかったこと

- 地域の魅力発見，人との関わり
- 児童生徒の姿
本物に触れた瞬間の感想・驚き・尊敬
主体的に活動「こうしたらどうかな」
相手に自分の考えをしっかり伝える
質問や意見に応答する姿
地域との関わりから自身の生き方を考える



今後に向けて

- ルーブリックの妥当性・客観性を高め、指導と評価の一体化を図る
資質・能力が身に付いた姿を想定
- 児童生徒と共に探究し単元開発に取り組む
地域実態(課題・地域の思いや願い)を知る

